

2023年4月1日～2024年3月31日の間に、 本院に受診または入院し、関節痛の治療で漢方薬を処方された方へ 研究；東洋病院における関節痛患者への漢方薬処方の使用状況調査

作成日：2024年8月1日

1. 本研究の目的および方法

当院は、東洋医学と西洋医学の統合医療を行う病院であり、東洋医学専門医、リウマチ専門医が在籍しており、関節リウマチをはじめとする関節の痛みに対して漢方薬と西洋薬の両面から治療を行っています。

西洋薬で改善しきれない症状がある場合、個々に合わせた漢方治療が有効なケースがあり、当院ではエキス剤だけでなく、生薬を使用した煎じ薬を用いながらオーダーメイドの漢方治療を行っています。

そこで当院で処方された過去1年間の関節痛治療に対する漢方薬の使用状況調査と症例調査を行い、関節痛患者さんへの漢方薬の有用性を検証する研究を行うこととなりました。

2023年4月1日～2024年3月31日に当院の外来を受診または当院に入院されていた患者さんのカルテを調査し、情報収集させていただきます。

研究全体の実施期間は、東洋病院倫理審査委員会承認日から2025年3月31日までです。

2. 研究に用いる試料・情報の種類および保管方法について

患者さんのカルテを調査し、研究用番号（患者IDを個人が識別できない番号に置き換えたもの）、年齢、性別、症状、血液検査データ、治療薬、治療効果等に関する情報を収集します。情報は当院の医師が管理責任者として適切に管理し、共同研究者間以外に提供されることはありません。研究の中止又は終了後5年の間、本研究に関わる必須文書を保存します。また、データは、この研究以外の目的には使用しません。

3. 研究組織

医療法人仁寿会 東洋病院

4. 研究結果の公表について

本研究の結果は、学会等で公表することがありますが、公表に際しては特定の研究対象者を識別できないように措置を行った上で取り扱います。

5. 研究資金および利益相反管理について

本研究における特別な研究資金、利益相反はありません。

6. 本研究への参加を拒否する場合

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護に支障がない範囲内で、関連資料を閲覧することができますのでお申し出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

7. 研究責任者および連絡（問い合わせ）先

<研究責任者> 医療法人仁寿会東洋病院院長 谷 憲治

”

薬剤師 福原 英子

連絡先；088-632-7777